## 2016年度後期 (講義・演習用)授業評価調査集計結果(科目別)表1



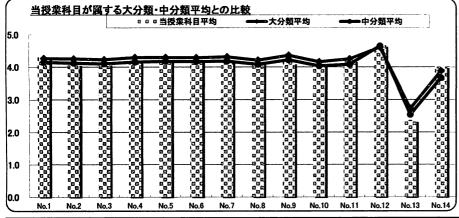
 講義番号
 T62211
 科目名
 プログラミング演習

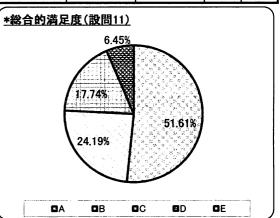
 曜日・時限
 金4~5
 教員名
 門馬
 英一郎

 受講者数
 86

 回答者数
 62

評価項目 到達目標・全体構成が、シラバスからよくきましたか。 こ記載された事前準備・事後展開学修に当該学修の指示・解説等は適切でしたか。 数科書、プリント、板書、プロジェクタ画面内容は、学修効果を上げるためにものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小ど)は、授業の主要な目標や目的と	平均点 4.32 4.10	A 理解できた 54.84 適切だった 40.32	B やや理解できた 22.58 やや適切だった	回答率(%) C どちらとも 22.58 どちらとも	<b>D</b> あまり理解できない 0.00	そうは含えない	有効 回答	無効回答
きましたか。 こ記載された事前準備・専後展開学修に 当該学修の指示・解説等は適切でしたか。  教科書、プリント、板書、プロジェクタ画面 内容は、学修効果を上げるために ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小	4.10	理解できた 54.84 適切だった	やや理解できた 22.58 やや適切だった	<u></u>	あまり理解できない	そうは含えない		四合
きましたか。 こ記載された事前準備・専後展開学修に 当該学修の指示・解説等は適切でしたか。  教科書、プリント、板書、プロジェクタ画面 内容は、学修効果を上げるために ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小	4.10	54.84 適切だった	22.58 やや適切だった	22.58				l .
に記載された事前準備・事後展開学修に 当該学修の指示・解説等は適切でしたか。 数科書、プリント、板書、プロジェクタ画面 内容は、学修効果を上げるために ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小	4.10	適切だった	やや適切だった		0.00		62	0
当該学修の指示・解説等は適切でしたか。  女科書、プリント、板書、プロジェクタ画面 内容は、学修効果を上げるために ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小				とちらとも		0.00	U2_	
を科書、プリント、板書、プロジェクタ画面 内容は、学修効果を上げるために ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小		40.32	1 2026	C 3-2-C	あまり適切でない	そうは営えない	62	0
内容は、学修効果を上げるために ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小			32.26	24.19	3.23	0.00	02	
ものとなっていましたか。 に出された課題(レポート、演習問題、小	4.11	適切なもの	やや適切	どちらとも	やや不適切	そうは含えない	62	0
	7.11	45.16	27.42	22.58	3.23	1.61		
	4.16	合致した	やや合致した	どちらとも	あまり合致しない	そうは含えない	62	0
「テストなど)は、授業の主要な目標や目的と     うまく合致していましたか。		46.77	27.42	22.58	1.61	1.61	02	
受業は、あなたの思考力を養うため、あるいは 専門知識を高めるうえで役立ちましたか。	4.24	役立った	やや役立った	どちらとも	あまり役立たない	そうは含えない	62	0
		51.61	24.19	20.97	3.23	0.00	02	
6 教員は、到達目標にあった内容の授業を行いましたか。	4.23	行った	やや行った	どちらとも	あまり行っていない	そうは含えない	62	0
		50.00	27.42	19.35	1.61	1.61	02	
教員は、授業に対して十分な熱意を持って講義 していましたか。	4.21	熱意があった	やや熱意があった	どちらとも	あまり熱意がない	そうは含えない	61	1
		47.54	27.87	22.95	1.64	0.00		
活し方、板書の書き方、PCプロジェクタ、	410	適切だった	やや適切だった	どちらとも	あまり適切でない	そうは含えない	62	0
8 ビデオなどの機器の利用の仕方は、適切でした か。	4.13	51.61	16.13	25.81	6.45	0.00	62	
9 教員は、授業を時間どおり行いましたか。	4.15	行った	やや行った	どちらとも	あまり行っていない	そうは含えない	62	0
		50.00	22.58	20.97	4.84	1.61	02	
教員は、授業への学生の参加(質問、発言)を 促し、あなたの質問に対して、あなたが分かるよう	4.10	答えた	やや答えた	どちらとも	あまり答えない	そうは含えない	62	0
はたの質问に対して、めなだががかるようにたか。		43.55	27.42	25.81	1.61	1.61	62	
接全体 11 授業は、上記の項目も含め総合的に判断して、 満足できるものでしたか。	4.21	満足できる	やや満足できる	どちらとも	あまり満足できない	そうは含えない	62	0
		51.61	24.19	17.74	6.45	0.00	62	
授業にどれくらい出席しましたか。	4.68	ほぼ全回	3/4以上	3/4未満			60	0
		83.87	16.13	0.00			62	
この授業1回当たり事前準備・事後展開学修に 費やした時間は平均何時間ですか。	2.38	4時間以上	2~4時間未満	1~2時間未満	1時間未満	0時間 61	61	1
		9.84	0.00	27.87	42.62	19.67	01	
授業中、教員の話を理解するよう努力しましたか。	4.02	毎回努力した	普通に聴いた	散漫に聴いた			61	
		54.10	42.62	3.28		] 01	וס	1
	-	-	-	_	_	_	0	62
員のオリジナル設問						. ,		<del></del>
E	回当たり事前準備・事後展開学修に 特間は平均何時間ですか。 数員の話を理解するよう努力しました	回当たり事前準備・事後展開学修に 2.38 時間は平均何時間ですか。 2.38 教員の話を理解するよう努力しました 4.02	1くらい出席しましたか。 4.68 83.87 1回当たり事前準備・事後展開学修に 2.38 4時間以上 9.84 教員の話を理解するよう努力しました 4.02 54.10	1人らい出席しましたか。	16.13   16	10 当たり事前準備・事後展開学修に   2.38	16.13   16	10 当たり事前準備・事後展開学修に





		Α	В	С	D	E	無効	未記入	合計
		満足できる	やや満足できる	どちらともいえない	あまり満足できない	そうは言えない	IX <del>JIK</del>		
Α	ほぼ全回	29(55.77%)	12(23.08%)	7(13.46%)	4(7.69%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	52
В	3/4以上	3(30.00%)	3(30.00%)	4(40.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	10
С	3/4未満	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
無効		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
未記入 0(0.		0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0(0.00%)	0
合計 32 15		15	11	4	0	0	0	62	

# 2016年度後期 (講義・演習用)授業評価調査フリーアンサー(科目別)表1

1	91	Saltama University 奇玉大学		
	受講者数	86		

講義番号	T62211	科目名	プログラミング演習	
曜日·時限	金4~5	教員名	門馬 英一郎	

62 回答者数

◇授業の改善に資するためのコメント

<良い点>

#### 【出席率】: ほぼ全回

- ・ 遅くまでいつもありがとうございました。
- 基礎から発展的な内容まで網羅されている
- · Online judgeのシステムが便利で良いと思った。
- ・ 分かりやすく説明してくれたので楽しかった

### <改善すべき点>

### 【出席率】:ほぼ全回

- ・ 少し難しかったからもう少し容易にしてほしい。
- 普通に難しい
- ・ 少しスピードが速いのでもう少しゆっくりにして欲しい。
- 新しい用語が出てきたときなど、もう少し解説してほしかった。

#### 【出席率】:3/4以上

もう少し説明をしっかりしてほしい